

## 1. 創立

平成23年12月に「山北町立中学校統廃合実施基本計画」に基づき、山北中学校、清水中学校、三保中学校の3校を統合し、山北中学校用地に統合中学校を設置する方針を決定。

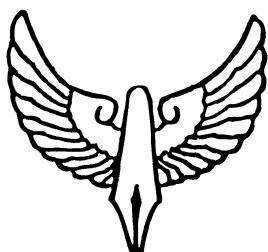
その後、中学校統廃合検討委員会の校名・校歌検討委員会において「校名」「校歌」「校旗・校章」について検討を重ね、校名は「山北中学校」とし、校歌・校旗・校章は、山北中学校のものを引き継ぐことに決定。

平成26年3月31日には、山北町内3中学校（山北中学校、清水中学校、三保中学校）がそれぞれ67年間の歴史に幕を下ろし、平成26年4月1日に新たな統合中学校として開校。

## 2. 所在地（海拔126m・北緯35°21'44"・東経139°5'33"）

〒258-0111 神奈川県足柄上郡山北町向原405番地 電話（0465）75-0755 FAX（0465）75-0760

## 3. 校旗、校章



○図案制作者……創立当時本町堂山に居られた画家落谷虹児氏

○図案の意味……中央に浮かぶペン先は、学生の本分ともいべき学問に励む姿、本校の生徒を形どり、鳩の両翼の広がりは、若い生徒達が学習に運動に、人間性の涵養にと、その他いろいろな面に、若き日に若鳥のように元気いっぱいに大空に向かって舞い上がり、活躍することを表わしたものである。そうした中に鳩、即ち平和を願って進み、生徒が将来において台地色の紫色のように上品であり、気品豊かな人間となって社会にとけこみ、飛躍する理念を象徴したものである。

○校章……校旗の中央の図案をそのまま校章とした。

## 4. 地域の概要

本町は80kmの首都圏内にあって神奈川県の北西部に位置している。北部地域は丹沢山塊を中心に総面積の約90%を包含する丹沢・大山国定公園と県立自然公園の山岳地にある。山梨県、静岡県と境をなし、四季を通じこの地をおとずれる人が多い。また、この山岳地は清流酒匂川の源となっている。この川は渓谷美、鮎漁で名高く、南部の松田町、開成町と境をなし、足柄平野をつらぬき、相模湾にそそいでいる。

総面積約224.70km<sup>2</sup>の10%に当る南部平坦地にはJR御殿場線、国道246号線、東名高速道路が走っているが、今日の町並の中心地は旧東海道線本線とともに形成された。

保養地中川温泉や丹沢湖、洒水の滝、大野山、高松山等、観光と森林浴のできる町として脚光をあびつつあり、今後の発展が期待されている。

## 5. 沿革

- H26. 4. 1 新しい統合中学校として「山北中学校」創立 初代校長 植松さとみ 着任  
4. 7 開校式 校旗伝達
- H28. 4. 1 2代校長 中野敏治 着任  
4. 1 県教育委員会研究委託「かながわ学びづくり推進地域研究委託校」
- H29. 11. 9 かながわ学びづくり推進地域・足柄上郡中学校教育研究会 山北町教育研究会  
研究発表大会

山北中学校校歌

作詞 神尾 忠明  
作曲 坂本 良隆

一、あさやかに 富士は晴れたり	二、さわやかに 真理を求め 共に修めん	三、はてしなき 酒匂川 ながるる里に すこやかに 水はうたえり
花匂う つつじヶ丘に つどいよる	清き友よ	心も強く 雄々しき友よ はてしなき 空のきみどり 日に映ゆる つつじヶ丘に はてしなき 共に励まん
／	／	／